



社会福祉法人

# 東京弘済園だより

No.17  
2025 春号

**merci !!**



車椅子の清掃  
ボランティア



利用者と  
楽しいお喋りボランティア



利用者とマインドフルネス講座



洗濯たたみのボランティア

**お隣の杏林大学の学生の皆さまからたくさんの心の元気をいただいています。利用者からは「若返りました！」学生からは「楽しかった！大学の隣で近いので、また来ますね！」と双方より嬉しいお言葉をいただきました。**

**Nouvelle**



マレーシア・サラワク州大臣御一行と当法人森本理事長と記念写真

令和6年10月18日、三鷹市からのご紹介で海外からマレーシア視察団が来園されました。皆様は、ICTの説明などにご興味を持たれ、各施設の利用者の様子などじっくりと視察されていました。利用者は、満面の笑みで挨拶を楽しみました。令和6年は海外から見学者が合計5回お越し下さいました。今回のマレーシアとタイ王国(3回)、アメリカからです。東京弘済園の名前が海外でも話題になることを心から願います。

目次

- P2…特別養護老人ホーム 弘済園
- P3…養護老人ホーム 弘寿園
- P4…ケアハウス 弘陽園
- P5…デイサービス 弘済ケアセンター
- P6…デイサービス 三鷹市高齢者センター けやき苑
- P7…三鷹市東部地域包括支援センター  
三鷹市西部地域包括支援センター
- P8…弘済保育所(おひさま保育園)



ホームページ

活動の様子を  
ご覧ください



Instagram

# 弘 濟 園

## お正月

今年も無事に  
互例会を行いました♪  
新年の挨拶を  
交わしました♪



今年もよろしく  
お願いいたします

美味しそう!



介護の必要な高齢者の生活全般を  
お世話する施設です。

【入所定員100名】

介護度：要介護3～5

【ショートステイ定員10名】

介護度：要支援1～要介護5

## 福笑い



意外と難しい...

## 書き初め



平和な一年と  
なりますように♪



## お雑子の会

## 新年会



新年会を行ないました!  
三人羽織に皆さん大盛り上がり☆



牟礼囃子の皆様による素敵な  
伝統芸の披露です! みなさんに  
ご利益がありますように★

## 運動会 11月

今回は3つの競技を行いました。かなりの接戦となり大いに盛り上がりました！



白熱した玉入れ！！



しりとりリレー



じゃんげん大会



原則として65歳以上で環境上の理由、経済的な理由から居宅での生活が困難な方が入所する措置施設です。

【定員】50名

## 忘年会 12月



乾杯の音頭のあと、皆さん特別食に舌鼓み。ビンゴ大会は、ハラハラドキドキ。あちらこちらで歓声があがりました。



# お正月

おせち料理美味しかったです



# ハロウィン

おやつに好きなデコレーションをして楽しみました。



## 素敵な笑顔と共に

季節外れの暑さが続いた秋が終わり、急に寒い冬が訪れました。  
感染症の心配もありますが、弘陽園では色々な場面で皆さんの笑顔を見ることができました。



【一般型】 20名  
60歳以上  
自立～要支援2まで

食事・相談などの基本サービスの提供を受けながら生活していただけます。

【介護型】 40名  
特定施設入居者生活介護の施設

要介護1～5の方に必要な介護支援を提供し、自立した生活を送っていただけます。

### 笑顔溢れるひととき



### 介護型 運動会



令和6年の10月の末日に運動会を開催しました。紅白のチームに分かれ、各種目を皆さん一生懸命に取り組まれました。特に盛り上がったのは毎年恒例の「玉入れ」！入居者の皆さんもやる気は満々で熱気に包まれていました。

### 新年イベント



令和7年の介護型・一般型合同新年イベントは3回に日にちを分けて行います。第一弾は牟礼囃子保存会による『お囃子』。「味があった」「運氣が上ったよう」と喜びの声が聞かれました。第二弾は「食事会」第三弾は「お抹茶の会」と1月いっぱいお正月の雰囲気が楽しめる企画があり、「今度は何があるの？」と楽しみを膨らませています。

## 祝 敬老祝賀式

東京弘済園の敬老祝賀式を 9月11日(水)に行ないました。  
 第一部では多くのご来賓の皆様や三鷹市長もご来席され、祝辞をいただきました。賀寿者の紹介の際には手を挙げて返事されております。  
 第二部では、おひさま保育園の子供達のソーラン節等、元気いっぱいの踊りを一緒に手振りを交えたり、合いの手を入れ笑顔でいっぱいでした。  
 昼食はお祝膳でごちそうをいただきました！



ご自宅にお住いの高齢者の方々がその方らしくご自身の力を発揮しながら、自立した生活を継続できるよう支援していきます。  
 通所介護では、健康チェック、介護、食事、機能訓練、レクリエーション等のプログラムに参加していただきます。

- 【通所介護 定員52名】
- ・通所介護(要介護1~5)
- ・三鷹市日常生活支援総合事業 (事業対象者・要支援1・2) 40名
- ・認知症対応型通所介護 12名
- 【居宅介護支援】

## 高齢者作品展に外出！



火曜製作メンバーで三鷹市役所の高齢者作品展に出展した『つまみ細工』春夏秋冬の4作品を見に行きました。他施設の作品にも触れ、皆の製作意欲が高まった様子です。また自分たちの作品を見ていた方に「細かくてステキよね～」と話しかけられた事も喜ばれていました。ケアセンターの木曜製作や絵手紙の作品、知っているお仲間の絵等も見て、有意義で楽しい外出活動となりました。

## 【忘年会】



各活動でどんな余興をやるのかを考え、1か月以上練習に励み、その成果を皆さんの前で披露しました。  
 劇、合奏、ダンス、クイズなどそれぞれ違う余興を見せてくださり、沢山の笑いに包まれた忘年会となりました。



## 第21回地域サービスデー開催

令和6年10月13日（日）第21回地域サービスデーが開催されました。お天気にも恵まれて、地域の方々や近隣施設の方、利用者様もご家族と一緒に来苑される方もあり、約250名がけやき苑にきてくださいました。日曜日の開催であったので、ビジネスケアラーの方々にも参加して介護のことを学べるような企画も実施いたしました。



排泄ケアの講話と実演！



パン販売！ 街角ピアノ！



住所：三鷹市深大寺2-29-13

自分らしく生きがいのある、快適で豊かな日常生活を送ることができるよう、機能訓練、趣味活動、介護、入浴、食事などのサービスを提供し、心身機能の維持や仲間づくりをお手伝いします。また、介護予防に関する取り組みと定着をお手伝いします。

- 【通所介護 定員62名】
- ・通所介護(要介護1～5)
- ・三鷹市日常生活支援総合事業 (事業対象者・要支援1・2) } 50名
- ・認知症対応型通所介護 } 12名
- 【居宅介護支援】



けやき苑弁当販売！

「介護者談話室とのコラボ企画として、「排泄ケアについての講義や懇談」を開催。また、身体を動かす機会として「ボクシングケアクラブによる体操」。そして、「近隣施設の紹介や展示」、毎年恒例の「体力測定」、最後には参加者皆さんで、歌を歌う「歌声サロン」を行い沢山の方々に、ご参加いただきました。



歌声サロン！

ハーモニーさんのパン販売も大盛況。食堂での「街角ピアノ」では、近所の中学生の方のピアノ演奏など、沢山の催しを行い、一日楽しめる企画を行いました。参加された皆様、ありがとうございました。



## ハンドベル演奏

クリスマスも近づいた令和6年12月18日（水）レ・ベルソネットの方々によるハンドベルの演奏を聴いています。クリスマスソングなど5曲を演奏していただき、総勢12名の方々が紡ぎ出す、澄んだ音色に皆さん聴き入っていました。通所されているご利用者の皆様とクリスマスを楽しみました。レ・ベルソネットの皆様、ありがとうございました。



## お正月松の制作

新年にむけて、製作活動は、松の壁画をけやき苑玄関正面に飾りました。松は、常緑樹で、一年中青いため、「永遠の命」の象徴です。松の幹は、貼り絵、松葉はうす紙で一本ずつ立つ様に皆で工夫しながら作りました。近くで、見ていただくと、製作された方々の努力に驚かれると思います。是非、見に来てくださいね。



# 地域包括支援センター

三鷹市の委託を受けた公的な立場で、地域の高齢者が、住み慣れた自宅で、その人らしく、落ち着いた生活を継続することができるよう、心身の健康保持、適切な医療及び介護保険をはじめとする各種サービスや地域の社会資源の利用など、生活全般に関するご相談に対応します。

## 三鷹市東部地域包括支援センター

地域と一緒に活動してくださる方、募集しています！

三鷹市では「認知症にやさしいまちづくり」を推進しています。認知症になっても、住み慣れた地域で安心して生活ができる、そんなまち(三鷹)はどんなまちでしょうか？皆さんのご意見やお知恵をお借りしながら、認知症についての理解を深められるような活動ができたらと考えています。

### 「オレンジ色の花いっぱいプロジェクト(仮称)」

認知症啓発のシンボルカラーである「オレンジ」。そのオレンジカラーの花を街中に咲かせませんか？



マリーゴールド、コスモス、キンセンカ…  
オレンジ色の花で三鷹を埋め尽くすプロジェクトを構想中です。  
花の種を植えて苗をつくり、ポットに植え替えたオレンジ色の花の苗を地域の方に、お店に、施設に、学校にお配りする。  
そんな活動を一緒にして下さる方、もちろん企画から参加できるよという方、大募集中です。

弘済ケアセンター内



☎ 0422-48-8855

【担当地区】三鷹市  
牟礼・北野  
新川2～3丁目

福祉セミナー(寸劇)

### 「花子さんの終活ものがたり」

令和6年も東京弘済園まつりに花子さん登場！「最後まで自分らしい人生を送るために、今できること」をご来場いただいた方々と一緒に学び、考える機会となりました。恒例の健康測定も大盛況。食生活と適度な運動を心がけ元気に過ごしましょう！

## 三鷹市西部地域包括支援センター

地域支援連絡会で在宅避難について意見交換



井口コミセンの体育館を使って多くの方々が参加！



熱心な立ち上がって作業！



地図を見ながら地域を知る！

けやき苑内1階



☎ 0422-34-6536

【担当地区】三鷹市  
井口・深大寺  
野崎2～4丁目

包括圏域の住民と医療・介護の専門機関の皆様と一緒に、年に2回地域支援連絡会を開催しつつ、相互理解が出来るように企画しています。

令和6年9月に『高齢者の在宅避難-地域での助け合いについて考えよう-』というテーマで、災害時の在宅避難を考えました。住民と専門職と一緒に西部地区の地図を広げて災害時の地域資源や地域の特徴など意見を出し合いました。共に課題を考える作業を通じてお互いに顔の見える関係を作る機会にもなりました。

### 井口コミセンにて老い支度講座を開催

「最後まで自分らしく生きたい。子どもに負担をかけたくない…」今だからできることを一緒に考えてもらうための「老いじたく講座」を令和6年9月に井口コミュニティー・センターで行いました。この取り組みは三鷹市地域包括支援センター社会福祉士会が主催で終活について啓発の一環として行っているものです。社会福祉士による講話の後、「もしバナゲーム」というカードゲームを通じて自分の大切にしたいものは何かを整理していくワークも一緒に行いました。終活については地域の方からの関心も強く、参加くださった方々からは、介護サービスや延命医療のこと、成年後見制度や亡くなった後のことなどもっと詳しく聞きたいというご意見をいただきました。




**おひさま運動会**

令和6年10月19日に第17回おひさま運動会を開催しました。前日の夜は、雨が降り、当法人自慢の芝生広場が雨で濡れて出来ないのではないかと心配しましたが、当日は夏を思わせるような気候で無事に行うことが出来ました。

今年度も乳児クラス（0、1、2歳児クラス）と幼児クラス（3、4、5歳児クラス）に分かれての開催となりました。当園の運動会は、日々の遊びや講師を招いての運動遊びの成果を保護者の方にご覧いただき、共に成長を分かち合える行事となっています。今年度のうみ組（5歳児クラス）は組体操とソーラン節に挑戦しました。春から、皆で取り組み、組体操の動きやソーラン節の振付を合わせることを意識して頑張っていました。

当日は、子どもたちの真剣な表情と頑張りにとても感動しました。今後も子どもたちの成長を支えていければと思います。また、保護者の方のご協力により、大成功の運動会となったことを改めて感謝いたします。



保育理念

一人ひとりの子どもたちの  
かけがえのない今と向きあう

【利用定員】 68名  
【利用対象】 0歳～5歳  
【利用可能サービス】  
延長保育  
障がい児保育



## 子育て支援のご案内

## 「一時預かり」と「あそび場」

一時預かり（一時保育事業）とあそび場（たんぼぼ広場、0歳～3歳のお子さんのあそび場提供）で、子育て相談・子育て講座・子育て情報発信を行っています。詳細につきましては東京弘済園ホームページをご覧ください。

(<https://www.kosaien.or.jp>)


**おいもほり**

5歳児クラスが近隣の農家さんに、0歳から4歳児クラスは敷地内のサツマイモを掘りました。

5歳児クラスの子どもたちは、農家さんに掘り方を教えてもらい掘って見ましたが、お芋が大きすぎて中々出てこず、苦戦していました。それでも諦めずに掘ることで、特大のお芋が収穫出来てとても良い笑顔が見られました。敷地内のサツマイモも無事に実り、各クラスの子どもたちは夢中で掘っていました！！収穫したサツマイモは焼き芋や芋汁などにして美味しくいただき、秋の味覚に大満足な子どもたちでした。



## 収穫祭



令和6年11月22日に収穫祭を行いました。

今回も0歳から5歳まで全てのクラスがお米作りに携わり敷地内にある田んぼでお米作りを行いました。4月は、良い種もみを選別し、5月に育てた稲が大きくなったら田植えを行いました。今回の夏は、特に暑く稲の生育が心配されましたが、グングンと大きくなり、夏過ぎに稲穂がつき、10月には黄金色の稲穂となりました。しかし、あと一週間で稲刈りというときに、稲穂が食べられてしまいました。子どもたちは、悲しい気持ちになり、私たちもその気持ちを受け止めつつ、近隣のお米屋さんから稲穂付きの稲を譲っていただき、脱穀、もみすり、精米を行い収穫祭でおにぎりや芋汁を作り青空の下で美味しくいただきました。お米を育てることの難しさ、またお米を食べることが出来るありがたさを感じられる年となりました。



令和6年11月3日に地域の皆様とつながりを深めるために『東京弘済園まつり』を開催致しました。当日はボランティア（杏林大学等や当法人母体の鉄道弘済会の皆様など）のお力添えをいただきながら福祉セミナーや健康測定、義足体験コーナー、販売、ゲームコーナーなどたくさんの笑顔溢れる1日を過ごしました。今回は、「Music Laboratory HAKU」の皆様のマンドリンコンサートを開催し、愛らしく優しい音色に多くの方が感動されていました。